

診断・治療のため、当院に入院・通院された患者さんの診療 情報および解剖試料を用いた医学系研究（破骨細胞における CD26 発現の解析研究）に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>病理学教室</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>大喜多 肇</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3764(直通)</u>
実務責任者	所属 <u>病理学教室</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>大喜多 肇</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3764(直通)</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報および解剖試料を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいませようをお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 1980 年 4 月 1 日より 2010 年 3 月 31 日までの間に、当院に入院し病理解剖を行われた方とそのご遺族（ただし未成年の方を除く）

2 研究課題名

承認番号 20130034

研究課題名 破骨細胞における CD26 発現の解析研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部病理学教室・慶應義塾大学病院病理診断部

4 本研究の意義、目的、方法

悪性腫瘍が骨に転移したり骨粗鬆症になると、骨折したり変形することで痛みが発生したり

行動に支障を来すことがあります。このような病気で骨が弱くなることに密接に関連している細胞として破骨細胞があります。そこで、この研究では、悪性腫瘍の骨転移や骨粗鬆症等の病的状態における骨および骨髄の破骨細胞について、これまで知られていなかった CD26 という分子がどのように存在して機能しているかを明らかにしようとしています。

5 協力をお願いする内容

ご遺族の方に同意していただき病理解剖を行った症例について、診療記録、臨床検査データ、骨および骨髄の組織（病理組織標本、残余検体）の提供をして頂きます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日 ~ 2022 年 4 月 30 日 (予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報・解剖試料は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報・解剖試料を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご遺族あるいはご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報・解剖試料の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡（電話・FAX・郵送）をお願いいたします。

研究機関名：慶應義塾大学医学部病理学教室

住 所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電 話：03-5363-3764（直通） FAX 03-3353-3290（直通）

研究責任者氏名：大喜多 肇（おおきた はじめ）

電話連絡可能な時間帯：月～金、 9時～17時

以上